



消防局

一般会計要求総額
 3,712百万円
 (対前年度予算 +19.1%)

【令和3年度 予算要求の経営方針】

「市民の生命、身体及び財産を災害などから守る」という使命のもと、北九州市基本構想・基本計画に基づき、「健康で安全・安心な暮らしの実現」に取り組みます。

新型コロナウイルス感染症の救急活動と、救急隊員等の感染防止対策に万全を期します。

また、近年多発する大規模災害に備え、これまでの教訓を活かし、地域と一体となった災害対応力の強化を図るとともに、焼死者の防止に向けた効果的な防火安全対策を推進します。

【令和3年度 予算要求の基本的な考え方】

⑨：新規事業 ⑨：拡充事業

地域の総合的な災害対応力の強化 要求額 171百万円 (対前年度比+3.6%)

- 消防団の充実強化
- 市民防災活動への支援等
- 応急手当の普及啓発活動の推進

高齢者等要配慮者の安全・安心対策の推進 要求額 77百万円 (対前年度比+0.6%) ※介護保険特別会計予算を含む

- あんしん通報システムの設置促進
- いきいき安心訪問の推進
- 住宅防火対策の推進
- Net 119緊急通報システムの利用促進

あらゆる災害に対応できる消防力の強化 要求額 1,477百万円 (対前年度比+416.0%)

- 水難救助用資器材整備事業
- 救急体制の充実強化
- 消防通信指令システム中間更新
- ⑨ 全国消防救助技術大会の開催
- ⑨ 救急隊員等の新型コロナウイルス感染症対策
- ⑨ 救急資器材管理供給業務の民間委託化

消防施設等の整備 要求額 920百万円 (対前年度比▲37.4%)

- 消防団施設の耐震化
- ⑨ 消防施設の長寿命化
- ⑨ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等に伴う救急隊の増隊

※公開時点での予算要求の内容であり、令和3年度に実施することが確定しているものではありません。